



避難訓練

11月も下旬となり、ここ中春別でも積雪を記録しました。また、朝の最低気温がマイナス10℃を下回る日もあり、冬本番が間近に迫ってきていると感じさせます。これから益々寒くなっていきますが、風邪などひかず、毎日元気に登校してほしいと思います。

さて、本校では1年間に3回避難訓練を実施しています。1回目は5月に大きな地震が発生したという想定での訓練、2回目は9月に火災が発生したという想定での訓練、そして3回目が先日(28日)行った不審者が校内に侵入したという想定での訓練でした。今回の訓練では中標津警察署生活安全課の方に不審者役をやっていただき、学校からの110番通報により中春別駐在所巡査部長さんが駆けつけ不審者の身柄を確保するという内容でした。

訓練は授業中ではなく休憩時間に行いましたので、子どもたちの居る場所は教室、体育館、屋外と様々でしたが、合図の緊急放送がかかるとどの子どももスムーズに体育館に集合し、避難を完了する事ができました。(子どもたちは、不審者役とのやりとり、確保の様子等は目にしていません)また、学校としても不審者への対応、さす又の使用法等、もしもの事態に備え大変役に立つ訓練でした。

避難訓練の目的は「不測の事態が起きた時、適切な判断を下して安全に避難する事ができるとともに、自らの命を守ろうとする意識を育み、その術を身に付ける」ことです。私たちの周りには自然災害を含め、多くの危険が潜んでいます。いつ、いかなるときでも落ち着いて行動し、自分の身は自分でしっかり守る、こういった意識を持って生活して欲しいと思います。

11月28日 体育館に避難する子ども達



11月28日 「いかにのおすし」を確認する子ども達

(11月30日 校長 盛 繁治)



11月10日1・2年生学級行事バター作り

11月13日三世代交流お餅つき

ありがとうございました

農協青年部の皆様のご協力により1・2年生が楽しくバター作りを行うことができました。

また、PTAと地域の皆様のご協力により、お餅つきや遊びなどによる三世代交流会を行うことができました。